

平成26年8月25日

名古屋圏域保健医療福祉推進会議

# 名古屋市における在宅医療・ 介護連携の推進について

名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課

# 名古屋市における地域包括ケアシステムの構築に向けて(平成26年度の取組み)

## 新規事項

【 住み慣れた地域(日常生活圏域) 】= 行政区

急性期病院 亜急性期病院  
回復期リハビリ病院

### 生活支援サービスの充実 (地域コミュニティの再生)

#### 生活支援

見守り、配食、ゴミ出し、買い物支援、交流サロン等

多様な生活支援サービス提供の仕組みづくり  
**地域力の再生による生活支援推進事業**  
( :12区44学区)  
ボランティア活動の環境整備

#### 医療

かかりつけ医  
地域の病院



### 在宅医療と介護の連携強化

#### 在宅医療・介護連携推進事業 (実施)

在宅医療・介護連携協議会の設置  
医療・介護の具体的連携方法等の構築  
モデル事業を通じた医療と介護のルールの形成  
ICTを活用した連携ツール(在宅医療・介護連携  
統合ネットワークシステム)のモデル導入

#### 介護

在宅系サービス  
訪問介護  
通所介護 等

選択

施設・居住系サービス  
特養・老健 等

まず、自身で今後の生き方を決定

元気な高齢者が生活支援の担い手となり  
地域社会において外出・活躍の機会が増加

介護予防や生きがいにつながる

#### 介護予防

##### 介護予防事業

社会参加、就労などの活動を通じた  
名古屋市版介護予防の推進



#### 地域ケア会議

各区の地域包括ケア推進会議  
医師会等関係団体、民生委員、老人クラブ、介護事業者、NPO  
等

#### 地域ケア会議等推進事業 (実施)

地域包括支援ネットワークの構築  
高齢者の生活上の課題の把握と対応  
高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える  
社会基盤の整備

### ネットワークの構築

タイムリーなケース検討  
高齢者の生活上の課題  
を意識した事例検討

事務局

### 新たな認知症施策の充実

#### 認知症施策

標準的な認知症ケアパス  
早期診断・早期対応  
地域での日常生活・家族支援

#### 認知症ケアパスの作成 (モデル実施)

認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れ

#### 認知症初期集中支援チーム (モデル実施)

在宅の認知症の方を訪問し、アセスメントや家族支援など  
の初期の支援を包括的・集中的に行うチームの設置

#### 住まい

自宅  
サービス付高齢者向け住宅等

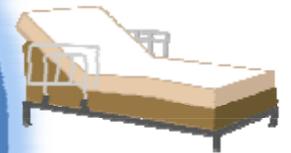
#### 相談窓口

区役所(支所)

保健所

関係機関の連携

いきいき支援センター



# 在宅医療・介護連携推進事業(1)

---

## 1 目的

医療や介護が必要となっても可能な限り人生の最後まで、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、在宅医療と介護の連携を進め、もって、名古屋市の高齢者の保健福祉の増進と地域包括ケアシステムの構築に資することを目的とする。

## 2 事業内容

### (1)「名古屋市在宅医療・介護連携推進会議」の設置

学識経験者、医療・介護の関係者、行政等からなる会議を設置し、在宅医療と介護の連携の推進について協議する。

### (2)ICT(情報通信技術)を活用した情報共有ツールづくり

在宅医療と介護の連携を推進するための補助ツールとして、セキュリティに留意しながら、ICTを活用して、主治医と介護事業者間の情報を共有する仕組みを構築する。

# 在宅医療・介護連携推進事業(2)

---

## (3) 在宅医療・介護の連携に関するルールづくり

高齢者の在宅での生活を支えるため、退院支援や、日常の療養支援から急変時の対応まで、生活の中での様々な局面に応じて、医療と介護がそれぞれの局面で行動方針とすべきルールを策定する。

## (4) 在宅医療・介護連携シンポジウムの開催

市内の医師、介護サービス事業者等を対象に、在宅医療・介護連携に関する普及啓発と、ICTを活用した情報共有ツールづくりの報告や連携に関するルールの説明を実施する。

## 3 実施期間等

平成26年4月1日から平成27年3月31日

名古屋市医師会に委託して実施

# 平成26年度 名古屋市の在宅医療・介護連携の推進について

## 名古屋市在宅医療・介護連携推進会議

学識経験者、医療・介護の関係者、行政等で構成。  
本市における在宅医療・介護の連携の推進について協議。特に平成26年度は、ICTを活用したツールづくり及び在宅医療・介護の連携のためのルール(ガイドライン)づくりについて協議する。

### 作業部会(中村区を中心に)

モデル実施区の関係者で構成し、協議会の方針に従って、モデル実施区での事業の実施状況も踏まえ、具体的な連携方策について協議

### モデル実施区

- ・多職種連携の課題の抽出と解決策の検討
  - ・効率的で質の高い医療提供のための多職種連携
  - ・在宅医療に関する地域住民への普及啓発活動
  - ・在宅医療従事者の負担軽減の支援
  - ・入院病床の確保及び負担軽減に向けた取組み
  - ・ICTを活用した情報共有ツールの導入
- 等を実施

### 在宅医療連携拠点推進事業

東区  
大幸砂田橋クリ  
ニック  
区医師会  
区役所  
保健所  
いきいき支援セン  
ター 等

昭和区  
かわな病院  
区医師会  
区役所  
保健所  
いきいき支援セン  
ター 等

南区  
笠寺病院  
区医師会  
区役所  
保健所  
いきいき支援セン  
ター 等

中村区  
古山医院  
区医師会  
区役所  
保健所  
いきいき支援セン  
ター 等

緑区  
なごやかモデル(名市大、  
名工大、名古屋学院大学)  
区医師会  
区役所  
保健所  
いきいき支援センター 等